

プロフィール

新田 新一郎（にった しんいちろう）

プランニング開代表・アトリエ自遊楽校主宰

東北学院大学非常勤講師（地域構想学科・生涯学習を中心としたまちづくり）

NPOみやぎ・せんだい子どもの丘副理事長

公益社団法人こども環境学会理事・

公益財団法人日本環境協会こどもエコクラブアドバイザーボード委員

国立磐梯青少年交流の家施設業務運営委員会委員

財団法人せんだい男女共同参画財団評議員

ふくしまキッズ夢サポート事業採択委員会委員

仙台市子ども参画型社会創造支援事業スーパーバイザー

利府町文化複合施設整備計画検討委員会委員長

現在は教育・子ども文化・まちづくりなどをテーマに「地域の感動をプロデュース」している。

仙台を拠点に全国各地で「遊び+美術」＝「あそびじゅつ」をコンセプトにした「感じる力」を育てるワークショップを展開、その活動は文部省制作の「親の目・子の目」で全国放送され、こども環境学会の活動奨励賞を受賞するなど高い評価を受けている。仙台子どもセンターの基本構想、子どもミュージカルのプロデュースなど「子どもが育つまちづくり」、「子どもの参画」を柱としたまちづくり事業を展開。「男女共同参画せんだいプラン」「加美町男女共同参画プラン」の策定や、生涯学習施設の活性化、商店街活性化にもかかわる。宮城県市町村の新規採用研修、東北六県中堅職員（市町村）研修など、公務員研修の講師を務める他、「人が、まちが、イキイキするために」様々な事業を展開した経験をもとにした講演は全国各地で反響を得ている。その他、全く新しいタイプの研修会「保育学セミナー」を企画し、全国の保育士、幼稚園教諭から高い評価を得ている。自身も全国の幼稚園連盟や保育士会などで講師として活躍、PTA向けや子育て支援向けの講演会なども手掛けている。東日本大震災後は、「子どもの笑顔・元気プロジェクト」代表として被災地を支援している。